

JAいわて平泉 コミュニティー紙 2018夏 第13号

そ~じゃ*い~じゃ

So~JA*E~JA

＊消費者×生産者×地域×JAをつなぐコミュニティー紙＊



大地で育まれた恵みをどうぞ

JAいわて平泉管内では稲作や園芸、畜産の複合経営が盛んです。「いわて南牛」は当地域が誇るブランド牛。一関市と平泉町で肥育された黒毛和種で、日本食肉格付A3等級以上の枝肉をいいます。酪農では高品質な生乳生産に努めています。管内で生産された牛肉と牛乳で、夏の暑さを吹き飛ばそう！



 **JAいわて平泉**

いわて平泉農業協同組合
〒021-0027 岩手県一関市竹山町7-1 ☎0191-23-3006(代)



JAいわて平泉
マスコットキャラクター
このみん

バケツ稲づくり



芽出しに挑戦!

水田での取り組みが難しい小学校には、バケツ稲栽培の支援を行っています。バケツ稲づくりセットやバケツを無償で提供しています。



「千歯こき」で脱穀中

これでお米が作れるのかな?



ふれあい学校農園



大きく育ててくださいね



こうやって植えるんだよ



たくさん取れた
^▽^!
お・も・い……



食農教育に役立ててもらうため、JAいわて平泉管内の幼稚園と小学校へ「野菜苗」の無償提供やJA女性部や青年部を中心にした畑の先生を派遣し栽培指導をしています。



平成30年度 野菜苗の無償提供 40の幼稚園と小学校
畑の先生の派遣 17の幼稚園と小学校

見て、触れて、考えて、 楽しく学ぶ食農教育

JAいわて平泉では、農業理解と食農教育の一環として、次代を担う子どもたちに、農業体験を通じ食料・農業について学びを深める「水田学習」や「ふれあい学校農園」事業を支援しています。

自分たちが暮らす地域を知るとともに農業・農村を理解し、農作物を育てることで思いやりの心や感謝の心を育むお手伝いをしていきます。

水田学習



どろんこだつて、へつちやら



この生き物は何かな?

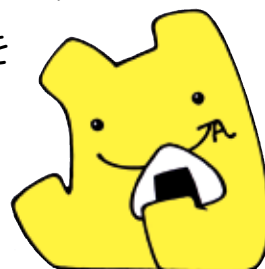


こうやって束ねるんだよ

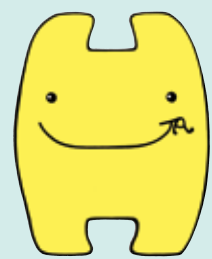


おいしくな〜れ

生産者やJAいわて平泉青年部の指導で、種まきや田植え、雑草調査、生き物調査、かかし作り、稲刈り、収穫祭などの体験を通じ、地域産業の1つである稲作を学んでいます。



食農教育：食料を生産する「農」の役割や重要性を理解・体験することに主眼を置いて「食」と「農」のつながりを学ぶことに特徴があり、地域の「食育」を支援していくのがJAの食農教育です。



JAマスコットキャラクター

このみん

黄金の郷に宿る妖精で、当地域の黄金の郷を表す「金」、農業の「農」、平泉の「泉」を組み合わせた名前です。型はアルファベットの「H」で、Hiraizumiの頭文字。JA管内の農畜産物をPRするため、各種イベントに参加しています。ひとなつていけど恥かしがり屋。みなさん、ヨロシクネ!

Q.3 JAって何の略?

A

農業協同組合の英語表記、

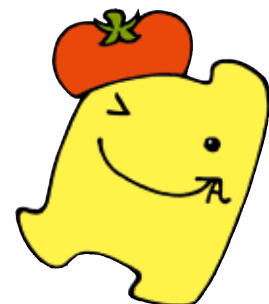
ジャパン

アグリカルチュラル

コーポラティブズ

Japan Agricultural Cooperatives

の頭文字をとってつけられたニックネームです。

どっしりとした大地と人と
人のきずなをイメージ

Q.4 組合員にならないとJA事業を利用できないの?

A

どなたでもJAの事業や施設を利用することができます。

組合員には「正組合員」と「准組合員」の2種類があります。「正組合員」は農業を仕事にしている人(団体)、「准組合員」は地域に住み農業以外の仕事をしている人が、地元のJAに出資金を払い込み、その他の手続きをすることで加入することができます。「准組合員」は、「正組合員」と違い、総(代)会での議決権や役員の選挙権などJAの運営に制約はありますが、地域を支える協同組合の仲間たちです。

正組合員

当JAには農業者である組合員が
14,946人います

准組合員

農業以外の仕事をしている人で
JAに出資金を支払い
手続きをした組合員で当JAには
6,300人います

組合員でない方

事業の利用に制限が発生する
場合があります

※組合員数はH30.6現在

地域に根ざした協同組合です

「協同組合」がユネスコ「無形文化遺産」に登録

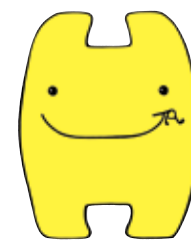
「協同組合において共通の理念を形にするという思想と実践」が国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)に認められ、平成28年11月無形文化遺産に登録されました。これは、世界的に評価されたのと同時に、その思想と実践を次世代に引き継ぐ必要があることを意味します。組合員一人ひとりが協同組合の価値を再認識し、力を合わせて活動が続けていくことが欠かせません。

農業協同組合のなぜ?

JAって何の略?農業協同組合って農家じゃないと利用できないの?

皆さんの疑問に、JAマスコットキャラクター『このみん』がお答えします。

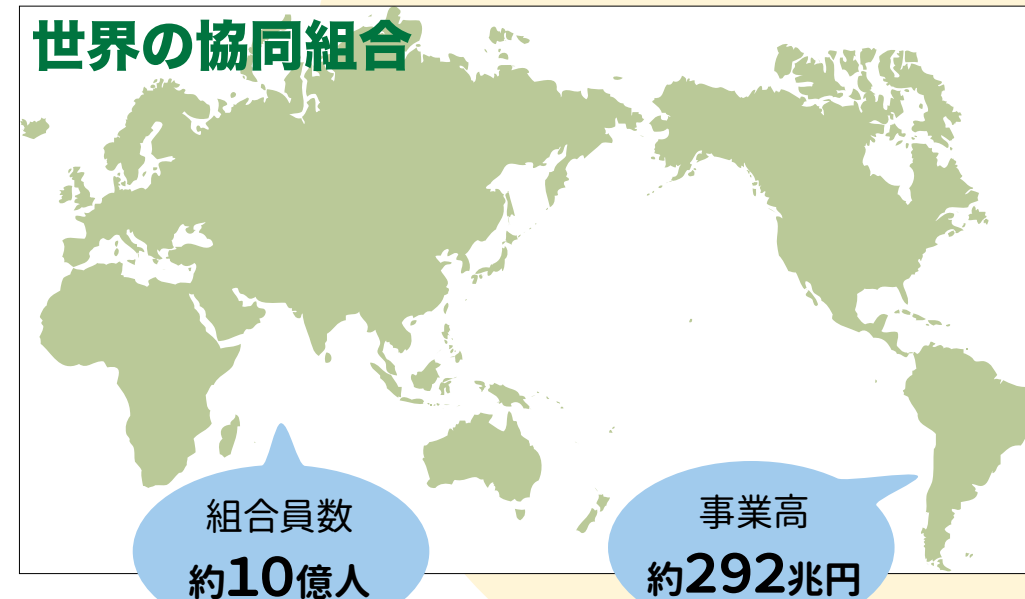
Q.1 協同組合って何だろう?



A

協同組合とは、同じ目的を持った個人や事業者が集まり、お互いに助け合う組織で、農業協同組合もその1つです。

世界の協同組合



日本の協同組合

組合員数
約6,500万人

事業高
約16兆円

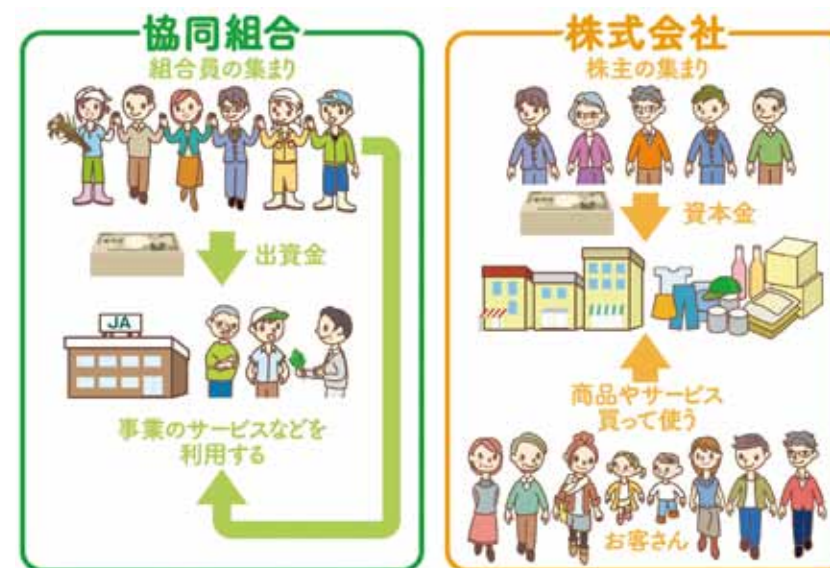
一人はみんなのために、みんなは一人のために

-世界の協同組合の合言葉-

Q.2 協同組合と株式会社って
どこが違うの?

A

組合員が自ら運営し、共通の
願いを実現することを目的にしてい
ることです。



協同組合の総(代)会

①組合員に議決権がある

※総代会は選挙によって選出された
総代に議決権がある

②1人1票の議決権



1票



1票



1票

出資金の額に
関係なく1人1票

議決権は組合員(総代)全て平等。運営方針は組合員(総代)の意見で決まる

株式会社の総会

①株主に議決権がある

②会社の役員や運営方針などは
株主の投票で決まる



10票



5票



1票

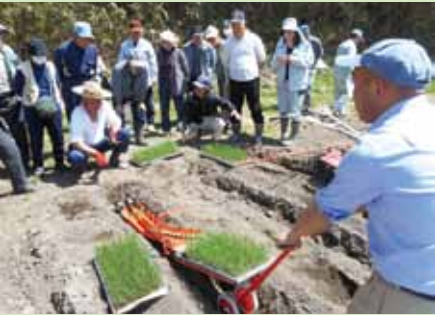
1株につき
1票の権利がある

より多くの株を持っている株主ほど多くの議決権がある

「食と農」を支え、「くらし・地域社会」の
さまざまなシーンを支援しています

指導事業

仲間との技術向上、営農・経営相談、
共同利用施設の設置、食農教育活動



経済・販売事業



農畜産物の
共同販売、営
農・生活資材
の共同購入、
ガスや農機具
の販売・整備

信用事業

貯金や資金融資など一体的な金融
サービスを提供



共済事業

万が一に備えた、ひと、いえ、くるま
の総合保障を提供



厚生事業

健康増進や福祉活動、人間ドック
の受診受付、子育て支援活動など



その他事業

介護福祉事業、葬祭事業、旅
行事業、Aコープ、雑誌「家の光」、
日本農業新聞など



J Aいわて平泉の自己改革のあゆみ ～経営基盤の確立は自己改革との両輪～

平成26年3月 黄金の郷づくり推進対策事業

地域農業の振興と農家所得の向上、産地とし
ての成長に向け、担い手経営体や担い手の経営
規模拡大を目指し独自の支援対策事業を実施し
ています。



栽培面積の拡大や設備導入を支援



平成29年度 子牛販売頭数前年より**18頭増**
※前年より約50人が生産を中止

平成30年3月 配送事業の集約・一元的な在庫管理

東部と西部に配送センターを設置。配送シス
テムの統一を図り、一元的な在庫管理で、生産
資材の迅速な対応が可能になりました。
来店型の資材店舗を、西部営農振興センターに
設置しました。



新設した大型資材倉庫

平成30年3月 「くらしの活動課」「地産地消課」を新設

地産地消の推進と組合員・地域の皆さまの豊かな暮らしを支援します。



人間ドック

くらしの活動課

一日人間ドック、日
本農業新聞や家の光
などの普及活動のほ
か、食農教育への支
援に取り組みます。



(株)だいが工房(J A子会社)
の木綿豆腐

地産地消課

学校給食や管内
外食店への農畜産
物、J A加工品など
の普及・拡大に取り
組みます。

平成30年5月 営農・畜産の指導部門を一元化

組合員の利便性の向上のため、東部、西部営
農振興センターに分かれていた営農、畜産部門
を地理的中心地の川崎に集約。指導員の知識や
技術の向上と平準化を図り、農業者の生産基盤
の拡大や所得向上に向け支援します。



営農振興センター

平成31年6月 支店の再編

J A経営を取り巻く厳しい環境に対応するた
め、J Aの基盤強化に向けて支店の再編に取り
組みます。新支店を拠点としながらサービスの
向上に努め、地域のよりどころであり地域の金
融機関として引き続き親しまれご利用いただけ
るよう取り組みを進めます。



J A自己改革の実践中!



J Aいわて平泉では、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、
相互扶助の理念に基づき、消費者の皆さんへ安全・安心な国産農畜産物をお届けし、農業者の
所得増大、地域の活性化を実現するため、さまざまな自己改革に挑戦しています。自己改革とは
何かを知り、目的を達成するため地域一体となった取り組みを進めていきます。

Q.「J Aの自己改革」って何をするの？

A.「J Aの自己改革」は従来の事業や活動を、農業者や地域住民の夢や願いに沿ってつなぎ合わせた上で組み立て直し、
農業のさらなる成長と地域の活性化を盛り上げていくものです。

J Aいわて平泉の自己改革の重点施策

農業

農家組合員の所得増大と
農業生産の拡大

消費者の信頼に応え、安全・安心な農畜産物を供給する持続し続ける
いわて平泉農業の確立に向け、黄金の郷づくり推進対策事業などを通じ
て担い手の育成と組合員の農業所得確保・増大に取り組みます。

くらし

地域の活性化と
結びつきの強化

食と農を基軸に、総合事業を通じて地域の生活インフラの一翼を担い、
地域に根ざした協同組合の確立とくらしの活動の展開で地域との結びつ
きの強化に取り組みます。

経営

組合員に評価される
組合経営

自ら取り組むJ A改革の推進と組合員・地域住民との結びつきを深め、
財務基盤の強化と健全な経営基盤の確立で、信頼される協同組合として
の存立に取り組みます。

自己改革をもっとよく知るには

J Aいわて平泉では、ホームページとJ A版農業電子図書館
で「今こそ協同の力を発揮しよう!～自己改革は組合員の声か
ら～」を公開しています。協同組合の成り立ちや農協改革の
背景などに触れ、自己改革とは何か、何をすればよいのかが
分かりやすくまとめられた動画です。ぜひ、ご覧ください。

J Aホームページから



J Aいわて平泉 検索

利用申し込み
受付中!

J A版農業電子図書館から



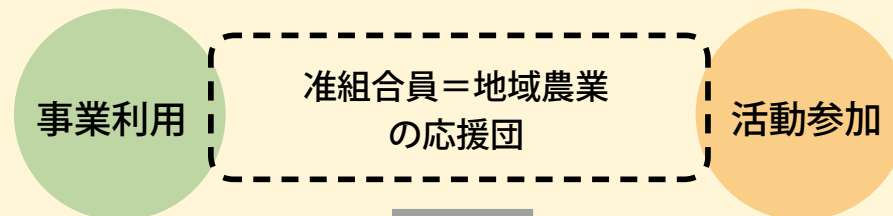
農業電子図書
を見るには?

- ・利用申し込みをした方
のスマートフォン等
- ・J Aいわて平泉各営農経済
センターに設置の端末
- ・営農指導員が携帯するタブ
レット端末



ここをクリック

准組合員は地域農業の応援団



地域農業への理解

J Aの事業や活動に参加
することが、地域農業の
応援につながります

組合員へのメリット

笑顔と明るいあいさつを心掛けています

JAいわて平泉 東山支店 おの でら ち え 小野寺 千枝さん(19)

今年JAに入組した小野寺千枝さんは、東山支店で信用窓口の担当として貯金の入出金や定期貯金、定期積金などの業務をしています。いつも明るいあいさつと笑顔で「お客さまの待ち時間をなるべく少なくしたい」と話す千枝さん。サポートしてくれる先輩へ感謝を忘れず、業務を素早く確実にこなしたいと思っています。「来店して下さる皆さんを早く覚えて、窓口業務を通して信頼関係を築いていきたい」と意欲を示します。今年、運転免許を取得しました。休日に家族や友人とドライブへ出かけるのが楽しみと笑顔を見せます。

未来を担う
JAの笑顔

一歩ずつ着実に成長目指す

JAいわて平泉 米穀課 さとう こう だい 佐藤 滉大さん(18)

今年JAに入組した佐藤滉大さんは、米穀課で業務全般を補助しています。「初めは分からないことだらけだった」と話す滉大さん。「最近ではできることが増えてはきたものの、仕事への対応力を向上させたい」と意欲的に業務に当たっています。仕事の正確性を期するため、分からない部分を一つひとつ確認しながら進め、「早く先輩に近づきたい」と努力しています。滉大さんのリフレッシュ法はドライブ。栗駒山がきれいに見えるお気に入りの場所があると笑顔を見せます。地域のスポーツ大会などにも積極的に参加し地域の一人としても頑張っています。



金曜日のお昼はFMあすも！
JAオリジナル番組「So-JA*E-JA」

JAいわて平泉は一関コミュニティFM「FMあすも」で番組を放送しています。

番組の内容は・・・

【畑からこんにちは】第1週

JA管内の生産者が出演し、生産にかける思いや旬の農畜産物をご紹介します。

【JAエリアニュース】第2・5週

JA管内での出来ごとをご紹介します。

【くらしのヒント！】第3週

JA事業の素朴な疑問にお答えします。

【こしえるびと】第4週

JA管内で輝いている方をご紹介します。

【JAフレッシュインフォメーション】毎週
JAの若手職員が、JAからのお得な情報、イベント予定などをお送りします。



メーシヨンの収録模様

川崎会場 と き 9月1日(土)
ところ 川崎市民センター 特設会場
一関市川崎町薄衣字諏訪前 7-1 ☎ 43-3143
(川崎営農経済センター)

室根会場 と き 9月1日(土)、2日(日)
ところ JA室根営農経済センター 特設会場
一関市室根町矢越字大畑 115 ☎ 64-2221

東山会場 と き 9月8日(土)
ところ JA東山営農経済センター 特設会場
一関市東山町長坂字西本町 123-2 ☎ 47-2327

大東会場 と き 9月8日(土)、9日(日)
ところ JA大東営農経済センター 特設会場
一関市大東町摺沢字菅生 61-4 ☎ 75-3310

《9月》
JAまつり
情報

毎週金曜日お昼12時40分から絶賛放送中！

お問い合わせ JAいわて平泉 各営農経済センターまたはくらしの活動課 ☎23-3009

地産地消レストラン
カフェ&整体院 モチーフ

コミュニティの場をつくりたいとの思いで、平成27年11月にオープンしました。お客さまに元気や笑顔になってもらえるように、自分自身いつも笑顔を絶やさず元気でいるように心掛けています。バラが好きで庭も店内の装飾もバラで統一しました。店内のバラをモチーフにしたステンドグラスは全て手作りのもの。一年中バラを見ながら食事が楽しめます。料理は地元産の米と野菜を使い、素材を生かした塩分控えめの家庭的な味に仕上げました。ランチは季節の野菜とお肉が味わえるモチーフランチ(=写真)と、4種類の Pasta から選べるパスタランチがあります。手作りスイーツやドリンクメニューもありますので、お気軽にお立ち寄りください。3人以上でご予約いただくと、お得なコース料理や平日夜間もご利用いただけます。皆さまのご来店をお待ちしております。

一関市狐禅寺字宇南田1-32 TEL 0191-26-2669

営 11:30～17:00

休 水曜日(11月～3月は、月～水)

柚子風味チキンと野菜のグリル(ライス、スープ、サラダ付き) 800円(税込)

JAいわて平泉広報誌
KOSHERU こしえる

組合員向けに発行しておりますJAの広報誌「KOSHERU(こしえる)」は、JAホームページにてご覧いただけます。地元の農畜産物など、盛りだくさんの情報をぜひご覧ください。

http://www.ja-iwatehiraizumi.or.jp
E-mail:kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp



プレゼント！

「SO-JA*E-JA」をお読みになつてのご意見・ご感想をお寄せください。お寄せいただいた方の中から抽選で10名様に図書カード(1000円分)を進呈いたします。なお、当選者はJA広報誌「こしえる」平成30年10月号にて発表いたします。

応募方法

官製ハガキにご意見・ご感想と、住所・氏名・年齢・連絡先電話番号を明記の上、下記宛先まで応募ください。

応募締め切り 平成30年8月末 ※応募いただいた個人情報、はプレゼントの発送、JA広報誌での紹介にのみ使用させていただきます。

〒021-0027 一関市竹山町7-1 JAいわて平泉 総合企画課

ランチメニューをご注文されたお客様に限り
ホットドリンク1杯サービス

カフェ&整体院 モチーフ
一関市狐禅寺字宇南田1-32 TEL 0191-26-2669

※1枚につき、1名様まで、1回限り有効です。(コピー不可)

※このクーポンは料理注文時にお渡しください。

有効期限/2018年9月末まで

使用上の注意
□このクーポンはご自分で切り取ってから使用してください。
□本券は、他券との併用はできません。
□本券は、換金できません。
□諸般の事情により、クーポン券の利用ができなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

JAいわて平泉 So-JA*E-JA